

保護者様

令和4年5月27日
横浜市立山内小学校
校長 佐藤 正淳

大切なお知らせ（①水泳学習 ②マスク着用）

新年度がスタートして2か月弱。季節は春から初夏へと移りますが、どの学年、どのクラスも山内小学校らしく“あったかハート”な集団になりつつあります。本校教育活動へのご理解、ご支援に対し感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症や熱中症の予防に係る大切なお知らせです。

①今年度の水泳学習 ⇒ 実施しない（6年着衣水泳を除く）

子どもたちが楽しみにしている水泳学習ですが、残念ながら、以下の理由により今年度も「実施しない」といたします。なお、6年生は感染対策を講じながら「安全確保につながる運動（着衣水泳）」を実施いたします。詳細は後日お伝えいたします。

【理由】「クラス単位」で水泳学習を行う体制がとれない

- 教育委員会から、マスクを外して活動する際には「対人距離を2m（最低でも1m）」保つことが求められている。
- このことは、従前の「学年単位」ではなく「クラス単位」で水泳学習を行うことを意味する。
- 安全配慮の観点から、水泳学習時の指導者は3～4人が必要となる。
- 本校の現状（クラス数、教職員数）からこの体制をとることは、現実的には難しい。

新型コロナウイルスの影響で、令和2年度から3年続けて水泳学習が行えないこととなります。ご家庭の事情に合わせ、できる範囲で、子どもたちが水と触れ合う機会を設けていただければ幸いです。

②マスク着用 ⇒ 熱中症リスクを鑑み「体育時＝外す」「登下校時＝外すことを推奨」

教育委員会からの通知を受け、本校では、熱中症による健康被害が発生するリスクなどを考慮して、熱中症対策として適宜マスクを外すよう指導します。

マスク着用と熱中症リスクについて、ご家庭でもお子さんと話し合ってみてください。

[体育時]

- WBGT 21℃以上の場合、屋内外に関わらず、体育の授業時はマスクを外す。
 - ・準備片付け時等、運動を行っていない際は可能な限りマスクを着用する。
 - ・体育館での活動時は、十分な換気を行う。

[登下校時]

- 熱中症のリスクを回避することが難しいことから、以下の点を指導した上でマスクを外しても構わないことを伝える。
 - ・人との距離（対人距離を2m、最低でも1m）を保つ。
 - ・会話をしない。

遠足等の校外活動時には、WBGT 指標や活動内容を踏まえて適宜判断してまいります。

なお、マスクの有無によって差別やいじめの対象とされることのないよう、引き続き指導してまいります。